

新型コロナウイルス感染症 拡大防止協力金

対象区域：**市内全域**

申請の手引き

【営業時間短縮要請の対象期間】

- ① 令和3年4月5日午後9時～令和3年5月6日午前5時
- ② 令和3年5月6日午後9時～令和3年5月12日午前5時

申請書提出締切 令和3年6月30日（水）

お問い合わせ：富谷市経済産業部産業観光課

022-358-0524 平日8:30～17:30

富谷市

令和3年4月28日 時点版



新型コロナウイルス関連給付金を装った詐欺にご注意ください。

目次

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の概要	1ページ
給付対象となる事業者の方	2ページ
申請に必要な書類	3ページ
申請書の記入方法	4・5ページ
店舗情報シートの記入方法	6・7ページ
複数店舗で申請を行う場合	8ページ
添付書類について(営業許可書)	9ページ
感染防止対策の実施について	10ページ
本人確認書類について	11ページ

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金とは？

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、宮城県が行う営業時間短縮の要請に全面的に協力いただいた飲食店等に対して協力金を支給するものです。

給付額

A期間: 令和3年4月5日午後9時～令和3年5月6日午前5時

⇒ 1施設・1日当たり4万円×31日間(124万円)

B期間: 令和3年5月6日午後9時～令和3年5月12日午前5時

⇒ 1施設・1日当たり2万円×6日間(12万円)

申請方法・申請期間

1. 申請方法

(1) 郵送の場合

申請書類を下記の宛先に郵送ください。

※封書に「新型コロナ感染拡大防止協力金申請書類在中」と記入ください。

(2) 持参の場合

申請書類を市役所庁舎内に設置する専用ボックスに投函ください。

2. 申請期間(当日消印・窓口提出有効)

令和3年5月12日(水)から令和3年6月30日(水)

※営業時間短縮に全面的に協力いただいた期間に応じ、上記A・B期間分をまとめて申請いただくか、いずれか一方について申請してください。

問い合わせ先

富谷市 経済産業部 産業観光課

〒981-3392

富谷市富谷坂松田30番地

電話:022-358-0524 FAX :022-358-2359

メール :sangyoukankou@tomiya-city.miyagi.jp

給付対象となる事業者の方

次の全てに該当する事業者の方が申請可能です。

(1) 富谷市内で食品衛生法の営業許可を取得している以下の対象店舗を運営していること。

対象店舗: ① 接待を伴う飲食店

風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第1項第1号に該当する営業を行う店舗

② 酒類を提供する飲食店(カラオケ店等を含む)

※対象期間の開始日前日以前から対象店舗での営業の実態があり、申請時点において営業を継続していることが必要となります。

(2) 協力要請の対象期間全てにおいて、全ての対象店舗が営業時間短縮の要請に全面的に協力いただくこと。

対象期間: ① 令和3年4月5日午後9時から令和3年5月6日午前5時まで

② 令和3年5月6日午後9時から令和3年5月12日午前5時まで

要請内容: 午前5時から午後9時までの時間短縮営業

※「全面的な協力」とは、対象期間中、全ての日において午前5時から午後9時までの時間短縮営業にご協力いただくことです。対象区域内で複数の対象店舗を運営している場合は、全ての対象店舗において時間短縮営業にご協力いただくことが必要です。1つでも要請に協力いただけない場合は支給できません。

※対象期間の開始日前日以前から午後9時から翌日午前5時を含む時間帯に営業していた対象店舗が、対象期間中午前5時から午後9時の時間の範囲内で営業を行うことが要件です。以前から午前5時から午後9時までの時間の範囲内で営業している場合は、対象外となります。

※対象期間は①と②で区切りを設けていますので、協力いただいた期間がいずれか一方の場合でも対象期間に応じた協力金が支給されます。

(3) 宮城県の「新型コロナ対策実施中ポスター」の取得及び掲示等をしていること。

※宮城県の「新型コロナ対策実施中ポスター」を取得して利用者が見やすい場所に掲示していただくことが必要です。

※宮城県の「新型コロナ対策実施中ポスター」を取得の他、業種毎に定められたガイドライン等を確認し、感染防止対策を十分に実施した上での営業をお願いします。

(4) 対象店舗において、営業に関する必要な許認可等を取得していること。

申請に必要な書類

申請にあたり次の書類を提出してください。

(1) 交付申請書兼請求書(様式第1号)

(2) 時間短縮営業を行った店舗情報シート(様式第1号別紙)

※申請店舗分必要です

(3)-1 飲食店営業許可書の写し

※申請店舗分必ず提出が必要です

(3)-2 風俗営業等営業許可証の写し

※申請店舗のうち風俗営業等営業許可が必要な店舗は必ず提出が必要です

(4) 店舗の外観(店舗名が確認できるもの)写真【(2)に貼り付け】

(5) 営業時間短縮の実施状況がわかるもの【(2)に貼り付け】

※営業時間短縮の実施について告知するチラシ等を店頭に貼り、お客様にお知らせしている様子を写真に収めたもの、店舗のホームページやSNSでお知らせしている様子のスクリーンショット等

(6) 宮城県発行の「新型コロナ対策実施中ポスター」を申請店舗に掲示している様子がわかる写真【(2)に貼り付け】

(7) 申請者(法人の場合は代表者)の本人確認書類の写し

(8) 申請者(法人の場合は法人名義)の銀行口座通帳の写し

※オモテ面と通帳を開いた1・2ページ目の写し(金融機関名、支店名、口座種類、口座番号、口座名義人名、口座名義人名フリガナが確認できるもの)

申請書の記入方法(1枚目)

点線枠の中を全て記入・押印してください。
 ※鉛筆・消せるボールペンでは記入しないでください。

様式第1号(第5条関係)

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付申請書兼請求書

富谷市長 若生 裕俊 殿

令和3年5月12日以降の日付を記入してください。

令和 3年 5月 12日

申請者の住所・法人名等を漏れなく記入してください。
 ※部屋番号まで記入してください。

郵便番号 〒981-0000
 本店所在地 富谷市富谷坂松田〇〇番地

押印漏れがないようご確認ください。個人の場合、認印(スタンプ印不可)、法人の場合、“代表者印(法人実印)”にて押印をお願いします。

市からの連絡が取れる連絡先・担当者を記入してください。連絡は主に平日の午前9時から午後5時の間に行います。
 ※連絡先の記入は必須です。

法人名 株式会社 〇〇〇〇
 役職 代表取締役社長
 フリガナ トミヤ タロウ
 氏名 富谷 太郎

生年月日 昭和・平成 〇〇年 〇月 〇日生まれ
 性別 男

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の支給申請書(個人事業主)の欄を添えて申請し、口座振込により交付されます。

【法人のみ】国税庁から通知された13桁の法人番号を記入してください。
 ※わからない場合は国税庁「法人番号公表サイト」から検索できます。

1 申請者の基本情報

申請事業者情報	<input checked="" type="checkbox"/> 法人	<input checked="" type="checkbox"/> 会社法人 <input type="checkbox"/> 其他法人()
	法人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	
日中連絡が取れる方	<input type="checkbox"/> 個人事業者	
	<input type="checkbox"/> 代表者に同じ ※異なる場合は右欄記入要	フリガナ 氏名 トミヤ ヘナコ 富谷 花子
	連絡先	(電話番号) 022-000-0000 (メール) 〇〇〇@〇〇〇〇〇

2 支払口座振込依頼

金融機関名	〇〇〇 銀行 信金・信組 農協	金融機関コード	1 2 3 4
支店名(店名)	〇〇〇 本店 支店	支店コード(店番)	1 2 3
預金種別	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号(右詰め)	1 2 3 4 5 6 7
口座名義人カタカナ	か〇〇〇 ダイヒョウトリマリアケ トミヤ タロウ		

通帳から転記(ゆうちょ銀行の場合は振込用の「店名・店番・口座番号」を記載してください)。

⇒裏面(2ページ目)も漏れなく記載してください

申請書の記入方法(2枚目)

点線枠の中を全て記入してください。

※鉛筆・消せるボールペンでは記入しないでください。

3 時間短縮営業実施店舗数

1

店舗

時短要請に全面的に協力したご自身が運営(経営)する店舗数を記載してください。

※要請対象区域内にあり時間短縮営業を実施

4 交付申請期間 ※申請する期間をすべて

チェック欄	申請期間
<input checked="" type="checkbox"/>	A期間 (令和3年4月5日午後9時～令和3年5月6日午前5時)
<input checked="" type="checkbox"/>	B期間 (令和3年5月6日午後9時～令和3年5月12日午前5時)

交付申請する期間(時短要請に全面的に協力した期間)にチェックを入れてください。

例の場合、A期間とB期間両方にチェックしているため「A+B」の欄を参照します。

5 交付申請額

1360,000

円

【申請額の計算】

申請期間	申請額
A+B	136万円×店舗数
A	124万円(1施設1日当たり4万円×31日間)×店舗数
B	12万円(1施設1日当たり2万円×6日間)×店舗数

6 誓約事項(申請にあたってはすべての事項)

同意チェック欄 私は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、下記のとおりに誓約します。

【申請額の計算】を参考に、交付申請期間に応じた申請額(136万円、124万円、12万円のいずれか)×時短要請に協力した店舗数で記載してください。

- 1 交付申請を行う協力要請の対象期間全てにおいてした。
【対象期間】 A期間…令和3年4月5日午後9時から令和3年5月6日午前5時
B期間…令和3年5月6日午後9時から令和3年5月12日午前5時
【要請内容】 午後9時から午後9時での営業とする営業時間短縮
- 2 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金申請の手引き等を確認しており、協力金の申請に関し、全ての申請書類を揃えています。また、補助金等交付規則及び富谷市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(令和3年度分)交付要綱の内容に従うことについて同意します。もし、虚偽その他不正により協力金の交付の決定又は交付を受けたことが判明した場合は、富谷市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(令和3年度分)交付要綱第10条の規定により、補助金等交付規則第18条第1項により、補助金を返還しなかった場合、延滞金を納付することに応じます。
- 3 富谷市か
- 4 協力金の
- 5 申請内容に虚偽その他不正があった場合は、事業者名や対象施設名などの情報が公表されることに同意します。
- 6 申請書類及び添付書類の内容について、税務情報として使用することに同意します。
- 7 業種に係る営業に必要な許可等を全て有しており、協力金の交付申請に当たりそれを証明する書類を添付しています。
- 8 代表者、役員又は使用人その他の従業員等が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しません。
- 9 申請書類及び添付書類の内容について、富谷市が行政機関や警察等に確認等を行うとともに、他の行政機関や警察等が協力金の支給要件の該当性等を審査するため必要な場合であって、当該審査に必要な限度で、申請書類及び添付書類に記載された情報を他の行政機関や警察等の求めに応じて情報提供することに同意します。

誓約事項をご確認いただき、同意チェック欄にチェックを入れてください。
※誓約事項に同意いただけない場合は協力金の支給はできません。

申請書の他、申請にあたっては次のものの提出が必要です。

- ・時間短縮営業を行った店舗情報シート(様式1号 別紙)(申請店舗分必要です)
- ・飲食店営業許可書の写し(申請店舗分必要です)
- ・風俗営業等営業許可書の写し(風俗営業等許可が必要な店舗分必要です)
- ・申請者(法人の場合は代表者)の本人確認書類の写し ・申請者名義の銀行口座通帳の写し

店舗情報シートの記入方法(1枚目)

点線枠の中を全て記入し写真等を貼付してください。

※鉛筆・消せるボールペンでは記入しないでください。

様式第1号(第5条関係)別紙

時間短縮営業を行った店舗情報シート

※申請店舗が複数ある場合は、この別紙をコピーして、店舗数分作成して添付してください。

フリガナ	〇〇ショクドウホンテン
店舗名称	〇〇食堂本店
店舗所在地	富谷市〇〇〇〇丁目〇-〇

店舗の名称(フリガナ含む)、所在地を記入してください。
※所在地はビル名まで記載してください。
※営業許可書と一致している必要があります。

【店舗外観写真(店舗の入口を撮った写真を貼り付けてください)】



店舗の入り口・店舗名等が読み取れる外観写真を貼り付けてください
※入居ビルの写真や入居ビル入り口の看板の写真では不可とします。



交付申請期間の開始日前日以前の営業時間を記載してください。
※新型コロナウイルス感染症の影響等により開始日前日以前から営業時間の短縮を行っている場合、その短縮以前の営業時間を記載してください。

店舗種別
※該当する方に☑

接待を伴う営業を行っている飲食店
 酒類の提供を行っている飲食店

時短要請対象となっているどちらの店舗に該当するかチェックしてください。
※接待を伴う営業を行っている飲食店の場合は、酒類の提供を行っている場合も「接待を伴う営業を行っている飲食店」にチェックを入れてください。

通常の営業時間

17時 00分から 24時 00分まで
※新型コロナウイルス感染症影響等により対象期間の開始日前日以前から営業時間の短縮を行っている場合、その短縮以前の営業時間を記載してください。

対象期間中の営業時間

17時 00分から 21時 00分まで
なお、期間中次の日については休業いたしました。

休業日: 4/29~4/30

対象期間中の営業時間を記載してください。

対象期間中に休業した日がある場合はこちらに記載してください。

※複数店舗で申請する場合は店舗情報シートを申請店舗分作成して添付してください。

店舗情報シートの記入方法(2枚目)

点線枠の中を全て記入し写真等を貼付してください。
 ※鉛筆・消せるボールペンでは記入しないでください。

フリガナ	〇〇ショクドウホンテン
店舗名称	〇〇食堂本店
対象期間に時間短縮営業を行ったことがわかるもの	
【写真等貼り付け欄(営業時間の告知を貼った入口写真、SNS投稿スクリーンショット等)】	

営業時間の短縮をお客様に告知していることがわかるもの(営業時間がわかるチラシを貼った入り口の写真、SNS投稿のスクリーンショットの写し等)を貼り付けてください。

交付申請期間における時短の状況がわかることが必要です(営業時間がわかること等)

4/5PM9:00~5/12AM5:00までをまとめて申請する場合、写真等が2枚になっても構いません。



※時短の時間が見える写真

感染防止対策実施状況

チェック欄	宮城県「新型コロナ対策実施中ポスター」を取得
<input checked="" type="checkbox"/>	取得に必要な感染防止対策の取り組みを実施して
【写真貼り付け欄(「新型コロナ対策実施中ポスター」を取得)	

宮城県の「新型コロナ対策実施中ポスター」が掲示されている様子がわかる写真を貼り付けてください。

ポスターを取得し掲示している場合はチェックしてください。



※「新型コロナ対策実施中ポスター」を掲示し、店名がわかる写真

ポスターが写っていること。

※申請店舗が複数ある場合は、この別紙をコピーして、店舗数分作成して添付してください。

※複数店舗で申請する場合は店舗情報シートを申請店舗分作成して添付してください。

複数店舗で申請を行う場合

2店舗以上で申請を行う場合は申請書は1枚(2ページ構成)、
店舗情報シート(2ページ構成)は申請店舗分作成して添付してください。

【申請書】

様式第1号(第5条関係)

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付申請書兼請求書

令和3年5月12日

富谷市長 若生 裕俊 殿

郵便番号 〒981-0000

本店所在地
又は住民登録地 富谷市富谷坂松田〇〇番地

事業者 フリガナ
法人名
又は屋号 株式会社〇〇〇〇

役職 代表取締役社長

フリガナ
代表者 氏名 富谷 太郎

生年月日 〇〇年〇月〇日 生まれ
性別 男

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の支給を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請しますので、口座振込により交付されるよう希望します。

記

1 申請者の基本情報

申請事業者情報	<input checked="" type="checkbox"/> 法人	<input type="checkbox"/> 会社法人	<input type="checkbox"/> その他法人()
	<input checked="" type="checkbox"/> 個人事業者		
日中連絡が 取れる方	フリガナ 氏名 富谷 花子		
連絡先	(電話番号) 〇22-000-0000 (メール) 〇〇〇@〇〇〇〇〇〇		

2 支払口座振込依頼

金融機関名	〇〇 銀行	〇〇 信金・信組	金融機関コード	1	2	3	4
支店名(店名)	〇〇 支店	〇〇 支店	支店コード(店番)	1	2	3	
				3	4	5	6

申請する店舗数を記載

店舗情報シートを店舗数分作成

(用)も漏れなく記載してください

【店舗情報シート1店舗目分】

様式第1号(第5条関係)別紙

時間短縮営業を行った店舗情報シート

※申請店舗が複数ある場合は、このシートをコピーして、店舗数分作成して添付してください。

フリガナ 〇〇ショップ株式会社

店舗名称 〇〇食堂

店舗所在地 富谷市〇〇〇〇田〇〇

【店舗外観写真(店舗の入口を撮った写真を貼り付けてください)】

店舗種別
申請する方に必 接待を伴う営業を行っている飲食店
酒類の提供を行っている飲食店

対象期間中の営業状況 通常の営業時間

対象期間中の営業時間

通常営業時間

〇〇時〇〇分から〇〇時〇〇分まで
新型コロナウイルス感染症の影響等により営業時間の短縮(短縮後)から営業時間の再開を行っている場合、その短縮後の営業時間を記載してください。

対象期間中の営業時間

〇〇時〇〇分から〇〇時〇〇分まで
なお、期間中夜の日については休業いたしました。

休業日: 〇/〇/〇

1/2

2/2

【店舗情報シート2店舗目分】

様式第1号(第5条関係)別紙

時間短縮営業を行った店舗情報シート

※申請店舗が複数ある場合は、このシートをコピーして、店舗数分作成して添付してください。

フリガナ 〇〇ショップ株式会社

店舗名称 〇〇食堂

店舗所在地 富谷市〇〇〇〇田〇〇

【店舗外観写真(店舗の入口を撮った写真を貼り付けてください)】

店舗種別
申請する方に必 接待を伴う営業を行っている飲食店
酒類の提供を行っている飲食店

対象期間中の営業状況 通常の営業時間

対象期間中の営業時間

通常営業時間

〇〇時〇〇分から〇〇時〇〇分まで
新型コロナウイルス感染症の影響等により営業時間の短縮(短縮後)から営業時間の再開を行っている場合、その短縮後の営業時間を記載してください。

対象期間中の営業時間

〇〇時〇〇分から〇〇時〇〇分まで
なお、期間中夜の日については休業いたしました。

休業日: 〇/〇/〇

1/2

2/2

3 時間短縮営業実施店舗数

2 店舗 ※要請対象区域内にあり時間短縮営業を実施した全店舗数を記載してください。

4 交付申請期間 ※申請する期間全てにチェックしてください

チェック	申請期間
<input checked="" type="checkbox"/>	A期間(令和3年4月5日午後9時～令和3年5月1日午前5時)
<input checked="" type="checkbox"/>	B期間(令和3年5月6日午後9時～令和3年5月12日午前5時)

5 交付申請額

2720,000 円

【申請額の内訳】

申請期間	申請額
A×B	136万円×店舗数
A	124万円(1店舗1日×243日×3店舗)×店舗数
B	12万円(1店舗1日×23日×6店舗)×店舗数

6 誓約事項(申請にあたってはすべての事項を確認し、同意欄にチェックが必要です)

私は、新法 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の交付申請に関して、下

- 1 交付申請した。【対象期間】
- 2 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(令和3年度分)交付要綱の内容に従うことについて同意します。もし、虚偽その他不正の手段により協力金の交付の決定又は交付を受けたことが判明した場合は、富谷市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(令和3年度分)交付要綱第10条の規定により、交付決定の取消や協力金の返還等に応じるとともに、補助金等交付規則第18条第1項による追加金の支払にも応じます。また、制付日までに補助金を返還しなかった場合、その未納額につき補助金等交付規則第18条第3項による延滞金を納付することに応じます。
- 3 富谷市から報告・立入検査等の求めがあった場合は、これに応じます。
- 4 協力金の交付を受けた事業者名や対象施設者などの情報が公表されることに同意します。
- 5 申請内容に虚偽その他不正があった場合は、事業者名や対象施設者などの情報が公表されることに同意します。
- 6 申請書類及び届付書類の内容について、税務情報として使用することに同意します。
- 7 業種に係る営業に必要な許可等を全て有しており、協力金の交付申請に当たりそれを証明する書類を添付しています。
- 8 代表者、役員又は使用人その他の従業員等が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員該当せず。かつ、将来にわたっても該当しません。
- 9 申請書類及び届付書類の内容について、富谷市が行政機関や警察等に確認を行うとともに、他の行政機関や警察等が協力金の支給要件の該当性等を審査するため必要な場合であって、当該審査に必要な限度で、申請書類及び届付書類に記載された情報を他の行政機関や警察等の求めに応じて提供すること同意します。

申請書その他、申請にあたっては次のものの提出が必要です。

- ・時間短縮営業を行った店舗情報シート(様式1号 別紙)(申請店舗数分必要です)
- ・飲食店営業許可書の写し。(申請店舗数分必要です)
- ・風俗営業等営業許可書の写し。(風俗営業等許可が必要な申請店舗分必要です)
- ・申請者(法人の場合は代表者)の本人確認書類の写し・申請者名義の銀行口座通帳の写し

2/2

添付書類について(営業許可書)

営業にあたり必要な許可等を取っていることの確認のため、申請する店舗ごとに営業許可書の写しを提出いただきます。

飲食店営業許可書

※全ての店舗分提出

住所
氏名

営業許可書

~~~~~  
～ 飲食店営業 については、～～下記の条件を付けて許可します。  
~~~~~

令和●年●月●日 宮城県塩釜保健所長

1 営業所の所在地
2 営業所の名称、屋号又は商号
3 営業許可の有効期限

令和●年●月●日から
令和●年●月●日まで

交付申請期間の開始日前日以前に取得し、申請時点で有効期限内である必要があります。

所在地が富谷市内になっている必要があります。

名称・屋号が店舗情報シートに記載されているものと一致している必要があります。

風俗営業等営業許可証

※風俗営業等許可が必要な店舗は提出

社交飲食店営業許可書

氏名又は名称
所在地
名称

令和元●年●月●日

店舗情報シートの店舗種別欄で『接待を伴う営業を行っている飲食店』にチェックを入れた場合は必ず提出が必要になります。飲食店営業許可書と併せて添付をお願いします。

【申請書等の内容と営業許可書の記載事項が異なる場合の特例】

名義変更・更新・再発行等の手続き中の場合

名義変更等の手続き中の理由で申請書と営業許可書の記載事項が異なる場合は、現在の営業許可書と名義変更等の手続きの受理を証明するものを併せて提出してください。営業許可書を紛失し再発行手続き中の場合は受理を証明するもののみを提出してください。

※名義変更・更新・再発行等手続き確認先

飲食店営業許可書:各保健所

風俗営業等営業許可証:

宮城県警察本部生活安全企画課(代表電話:022-221-7171)

各警察署生活安全課

感染防止対策の実施について

協力金の申請には感染防止対策の実施が要件になっています。感染防止対策実施状況について宮城県『新型コロナ対策実施中ポスター』を取得・掲示していることをもって確認させていただきます。



※宮城県『新型コロナ対策実施中ポスター』の見本
※必ず該当する業種向けポスターを掲示してください(飲食店向けは緑色)。異なる業種向けポスターを掲示している場合は対象になりません。

宮城県『新型コロナ対策実施中ポスター』は、下記ホームページから申込及びダウンロードが可能です。

URL: <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/shoku-k/kansenboushisengen.html>

※宮城県のトップページより次のとおり進むと該当ページになります。

[トップページ](#) > [分類でさがす](#) > [くらし・環境](#) > [食の安全](#) > [食品衛生](#) > 「新型コロナ対策実施中」ポスター（飲食店用）

[トップページ](#) > [分類でさがす](#) > [くらし・環境](#) > [生活衛生](#) > [旅館・公衆浴場](#) > 「新型コロナ対策実施中」ポスター（飲食店用）



また、ポスター取得のための申込は、郵送申請も可能です。申請書は、各区役所・総合支所の総合案内窓口で配布しています。お問い合わせや申請先は、宮城県食と暮らしの安全推進課となります。

詳細は、宮城県食と暮らしの安全推進課(022-211-2643)にお問い合わせください。

本人確認書類について

氏名、生年月日、現住所が確認できる写真付きの本人確認書類の写しを一つ提出してください。

(法人の場合は「法人代表者」、個人事業者の場合は「申請者」のものを提出してください)

【本人確認書類の例】

- ・ 免許証等
※有効期限内のものに限る
※両面コピーをとって提出してください。
- ・ 個人番号カード(マイナンバーカード)
※オモテ面(顔写真のある面)のみコピーをとって提出してください。
- ・ 在留カード、特別永住者証明書
※両面コピーをとって提出してください。
- ・ 必要事項を確認できる上記以外の顔写真付きの証明書等

※上記のいずれも保有していない場合は、写真なしの本人確認書類を2つ提出してください

【例】

- ・ 住民票の写し(3カ月以内取得のもの)
- ・ 各種健康保険証等の写し(両面)

※いずれの書類も「個人番号(マイナンバー)」は写らないようにしてください。

※個人番号(マイナンバー)通知書は、本人確認書類として利用できません。